



看護のひよこクラブ通信

令和5年12月発行

看護のひよこクラブ

三豊総合病院では毎年、春・夏に「看護のひよこクラブ」を開催しています。看護師の仕事内容をみなさんにお伝えしたり、グループワークを通して「看護の仕事」をみなさんと考えながら看護の魅力を知ることができる会になっています。看護師を目指そうとしている人も、進路に迷っている方も気軽に参加してくださいね！

令和5年夏のひよこクラブの様子

夏のひよこクラブは8/23(水)開催！
高校1年生～3年生の10名が参加してくれましたよ！
高齢の認知症患者さんを看護師が介助して、ベッドから車椅子に移乗する場面を通して看護について考えました。

看護師さんの関わり方で患者さんが安心して移動できているようにみえました。



認知症のある方と関わる機会がないのでびっくりしました。
患者さんが理解できるよう丁寧に説明することや、患者さんに寄り添う気持ちが大切だと思いました。



★私たちが大切にしている看護★

今回のシチュエーションでは認知症がある高齢の患者さんの特徴を考えながら看護を行いました。患者さんの状態を把握して、患者さんが理解できるわかりやすい声かけを心がけました。また車椅子に乗るといふ1つの動作ですが、ベッドの高さや車椅子の位置など身の周りの環境を整えて安全に移動できるようにしました。このようなことを日々考えながらよりよい看護を提供することがやりがいになっています。



【参加された方の意見】

- ・実際に看護師さんから、職業内容や看護師になって良かったことや、やりがいについて聞いて看護師になりたい気持ちが強まった。
- ・実際に働いている看護師の話聞いて、患者さんへの対応など、意識しているポイントを知れてよかった。
- ・色々な質問を受けてくださって自分の将来につながる良い機会となった。
- ・ネットで調べて得る情報よりも新鮮でより身近な知識を得ることができた。
- ・貴重な体験ができた。



看護師質問コーナー



① 看護師になったきっかけは？

家族が入院したとき、看護師が優しく対応してくれました。
そして、看護師に憧れを持って目指したよ。



② 看護師になって大変だったことは？

入職当初、認知症のある患者さんに対して、入院していることや手術したことを理解して貰えるように関わるのが大変でした。今は患者さん一人ひとりにあった関わり方を看護師同士で話し合いながら日々看護をしているよ。



③ 看護師で働いていて大変なことや、やりがいは？

患者さんの安全・安楽を守るために毎日より良い看護を提供できるように試行錯誤しています。つまりくことも多くありますが、「患者さんに安心して過ごしてもらいたい」という気持ちがやりがいに繋がっているよ。

～次回のひよこクラブの予定～

春のひよこクラブは、令和6年3月頃に開催を予定しています。
QRコードを読み取って三豊総合病院の看護部の様子をチェックしてみてくださいね！

看護のひよこクラブ



「看護とは何か」を学ぶ

夢を描けるような「看護の体験型」を届けます。そして一緒に歩む仲間をつくり、安心して歩めるように「不安の解消」をサポートします。



看護師を伝える会